

～誰もがいきいきと活躍できる
「男女共同参画社会」につながります～



仕事(ワーク)と生活(ライフ)の 調和(バランス)の実現に向けて

仕事と生活の調和
(ワーク・ライフ・バ
ランス)とは？

誰もが、仕事や家庭生活、地域生活、そして個人の自己啓発など、さまざまな生活や活動について、自ら希望するバランスで展開できる状態です。

一人ひとりが、やりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいて、子育て期から中高年期といった人生の各段階に応じて、多様な生き方が選択・実現できる社会をいいます。

今なぜ、ワーク・ライフ・バランスに取り組むのでしょうか？

- 少子高齢化社会の到来で、労働力が不足。
- 国内外の競争激化。
- 共働き世帯や女性の社会進出の増加。
- ライフスタイルや意識の変化と現実のギャップ。
- 労働者の価値観の多様化や長時間労働など労働環境の悪化による健康などへの悪影響。

このような問題へのサポートがワーク・ライフ・バランスです。

考えてみよう！人間の尊厳？

近頃の就労形態は男性・女性にかかわらず、早朝出勤、休日出勤、交代勤務など多様な形のみならず、サービス残業、長時間労働といったいろいろな姿が見られます。

少子高齢化社会を迎え、高齢者にとっても、子どもたちにとっても、家庭や地域のなかで、お互いがゆつくりとふれあい、心豊かに安心、安全な生活が求められる必要があります。

人間が人間らしく取り扱われ、人間の尊厳を大切にするためにワーク・ライフ・バランスの実現が求められます。